## 第3章

# 土木インフラの現状

## 第1節 道路

#### 概要 1

区内の道路(国道及び都道を含む)は、道路延長が350.6km、道路面積が324万㎡と なっており、このうち、新宿区の管理する区道は道路延長 295.7km (全体の約 84%)、 道路面積 178 万㎡ (全体の約 55%) となっています。

区内の道路率は 17.8%となっています。

図表 3-1-1-1 区内の道路延長・道路面積

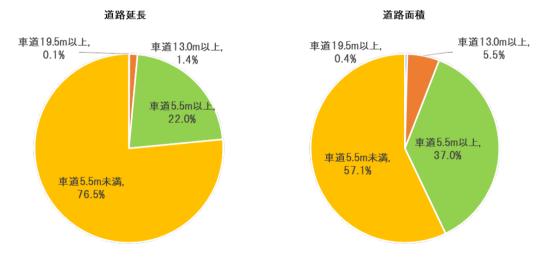
道路延長(m)		道路面	道路率	
区道	合計	区道合計		(%)
295,735	350,606	1,779,916	3,236,284	17.8

※道路延長、道路面積の「合計」は国道・都道・区道の合計(自動車専用道を除く)。 道路率は道路面積(合計)(k m²)/行政面積(k m²)×100 行政面積は 18.22km²(平成 26 年 10 月 1 日現在)

(出典)新宿区の概況(平成27年度)

区道について、車道道路幅員別でみると、5.5m未満の比較的幅員の狭い道路の割合が もっとも多くなっています。

図表 3-1-1-2 区道の幅員別道路延長及び道路面積幅員別の構成割合



(出典)新宿区の概況(平成27年度)

#### 2 老朽化度

道路は一度整備すると、その後の整備は主に舗装部分等の更新(打ち替え)となります。 舗装部分の法定耐用年数は 15 年となっており、公共施設や橋りょうに比べると短い期間 での更新が必要となります。

平成 23 年度~26 年度の区内の道路延長及び道路面積を見ると、4 年間の変動はほとんどないことから、新設の道路の整備は少ないことがわかります。

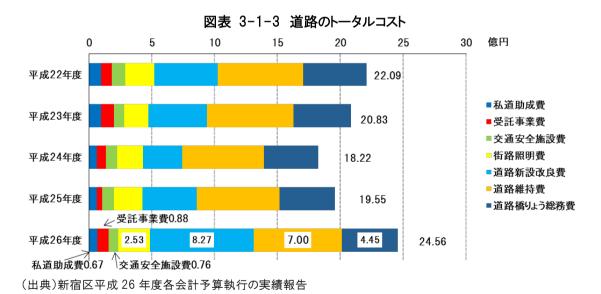
区分 国道 都道 区道 自動車専用道 総数 延長 面積 延長 面積 延長 面積 延長 面積 延長 面積 年度 (Km) (Km) (万m³) (Km) (Km) (Km) (万㎡) (万㎡) (万㎡) (万㎡) 平成 23 350 323 4.3 51 133 295 177 13 13 平成 24 350 323 4 3 13 51 133 295 178 5.2 13 350 324 4.3 13 51 133 296 178 5.2 13 平成 25 178 5.2 平成 26 351 324 4.3 13 51 133 296 13

図表 3-1-2-2 区内の道路延長及び道路面積(各年度末日現在)

(出典)新宿区の概況(平成27年度)

#### 3 コスト

平成22年度から平成26年度までの区道に要した費用は下表のとおりです。 平成26年度は橋りょうもあわせて24.56 億円となっており、道路橋りょう総務費4.45 億円、道路維持費7.00 億円、道路新設改良費8.27 億円などです。 土木インフラの中ではもっとも大きな予算が配分されています。



- ※道路のトータルコストは区道に要した費用です。
- ※凡例の費目はそれぞれ以下のとおりです。

私道助成費	 私道整備に要する助成費用
受託事業費	 道路工事に合わせて区が委託により電気、ガス等の道路復旧を行う費用
交通安全施設費	 交通安全施設の整備に要する費用
街路照明費	 街路灯等の維持管理に要する費用
道路新設改良費	 道路の整備に要する費用
道路維持費	 道路の維持管理に要する費用
道路橋りょう総務費	 人件費·事務費等

#### 【道路のまとめ】

- ○区内の道路(国道及び都道を含む)は、道路延長350.6km、道路面積324万㎡となっており、このうち、新宿区の管理する区道は道路延長295.7km(全体の約84%)、道路面積178万㎡(全体の約55%)となっています。
- ○直近4年間においては、新設道路の整備は少ないことがわかります。
- 〇平成 26 年度の道路のトータルコスト(区道に要した費用)は橋りょう部分もあわせて 24.56 億円です。

#### (参考) 23区における道路の現状

図表 3-1-4 23 区における道路の現状(平成 26 年度)

	行政面積 (k㎡)		道路延	≦長(m)	道路面積(㎡)		道路率
			区道	合計(国道 +都道+区 道)	区道	合計(国道+ 都道+区道)	道路面積 (合計)/ 行政面積
千代田区	11.66	54,160	129,710	174,825	1,302,758	2,770,857	23.76%
中央区	10.21	132,610	157,137	194,885	1,713,618	2,990,493	29.29%
港区	20.37	235,337	223,461	305,366	1,876,119	4,402,188	21.61%
新宿区	18.22	324,082	295,619	355,720	1,778,259	3,362,809	18.46%
文京区	11.29	204,258	170,893	207,448	1,042,229	1,951,258	17.28%
台東区	10.11	187,792	228,400	258,371	1,787,489	2,626,986	25.98%
墨田区	13.77	254,627	252,713	295,507	1,922,817	2,940,735	21.36%
江東区	40.16	487,142	310,102	391,090	2,992,782	5,615,124	13.98%
品川区	22.84	368,761	328,341	380,582	2,077,590	3,644,445	15.96%
目黒区	14.67	267,379	331,575	355,183	1,620,931	2,182,865	14.88%
大田区	60.66	701,416	774,149	850,930	5,272,810	7,513,281	12.39%
世田谷区	58.05	867,552	1,093,188	1,185,473	6,454,558	8,200,984	14.13%
渋谷区	15.11	214,665	231,610	273,126	1,578,799	2,732,448	18.08%
中野区	15.59	313,665	338,843	367,574	1,575,527	2,145,859	13.76%
杉並区	34.06	542,956	621,709	688,389	3,253,793	4,610,764	13.54%
豊島区	13.01	271,643	283,981	309,185	1,649,598	2,369,376	18.21%
北区	20.61	334,723	335,772	372,110	2,145,330	2,963,524	14.38%
荒川区	10.16	207,635	197,667	215,084	1,231,347	1,661,397	16.35%
板橋区	32.22	540,040	683,057	740,119	4,229,619	5,836,065	18.11%
練馬区	48.08	711,212	1,047,252	1,129,246	5,795,232	7,357,076	15.30%
足立区	53.25	670,385	946,791	1,046,441	7,226,089	9,717,584	18.25%
葛飾区	34.80	448,186	643,904	702,693	3,976,878	5,190,526	14.92%
江戸川区	49.90	676,116	983,414	1,075,294	6,963,479	9,223,290	18.48%
合計	626.70	9,016,342	10,609,288	11,874,641	69,467,651	102,009,934	16.28%

#### ※1. 合計=国道+都道+区道

- ・一般国道(指定区間)には、東・中日本高速道路㈱管理道路(自動車専用道路)を含む。
- ·都道には首都高速道路㈱管理道路(自動車専用道路)を含む。 (出典)東京都統計年鑑 2014(平成 26 年 4 月 1 日)
- 2. 行政面積は、平成26年1月1日現在。
- 3. 道路率は道路面積(km²)/行政面積(km²)×100、合計ベース (出典)東京都区市町村年報 2014

## 第2節 橋りょう

### 1 概要

区内の橋りょう(国及び都が管理する橋りょうを含む)は橋数 75 橋、延長 2,622m、面積 54,439 ㎡となっており、このうち、新宿区の管理する橋りょうは橋数 57 橋(全体の約 76%)、延長 973m(全体の約 37%)、面積 6,665 ㎡(全体の約 12%)となっています。

面積の広い大型の橋りょうは基本的に国や都が管理しています。

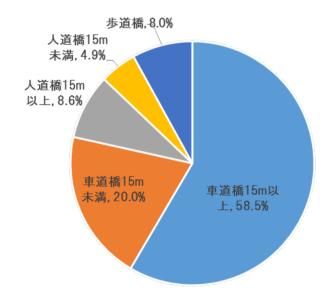
橋数(橋) 橋りょう延長(m) 橋りょう面積(㎡) 区道 都道 国道 合計 区道 都道 国道 合計 区道 都道 合計 国道 5,770 1,470 179 2,622 6.665 42,004 973 54,439 16

図表 3-2-1-1 橋りょうの概要(平成 26 年度)

(出典)新宿区の概況(平成27年度)

区が管理する橋りょうの種類(車道橋、人道橋及び歩道橋)・長さ別にみると、15m以上の車道橋の比率がもっとも高くなっています。

図表 3-2-1-2 区が管理する橋りょうの種類・長さ別の構成割合 橋りょう延長



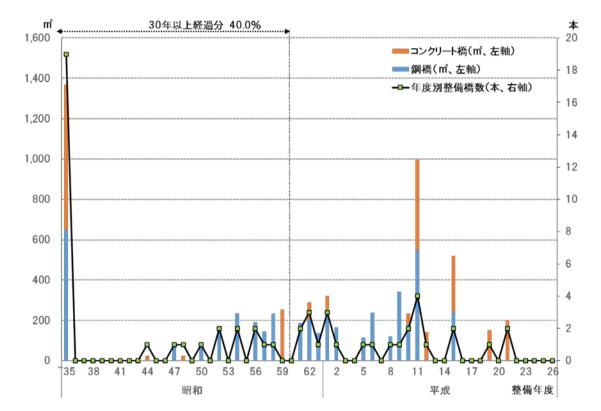
(出典)新宿区資料

#### 2 老朽化度

橋りょうの年度別整備面積は下図のとおりです。

区が管理する橋りょうは、主に神田川及び妙正寺川に架かっています。東京都が実施してきた神田川の河川改修工事に合わせて、昭和50年~平成12年前後までの間に、毎年のように橋りょうが整備されてきたことが分かります。

公共施設と同様に整備後 30 年経過した橋りょうの割合は、整備面積ベースで 40.0% となっています。



図表 3-2-2-1 橋りょうの年度別整備面積

平成 23 年度~26 年度の区内の橋りょう延長及び橋りょう面積を見ると、4 年間の変動はほとんどなく新設の橋りょう整備はほとんど行われていないことがわかります。

区分 都道 区道 総数 国道 橋数 延長 面積 橋数 延長 面積 橋数 延長 面積 橋数 延長 (橋) (m) (m²) (橋) (m²) (橋) (m) (m²) (橋) (m) (m) (m<sup>2</sup>) 年度 平成 23 76 2,676 54,693 179 5,770 16 1,470 42,004 58 1,027 6,919 2,622 54,439 5,770 1,470 42,004 973 平成 24 75 2 179 16 57 6,665 平成 25 75 2.622 54.439 2 179 5.770 16 1.470 42.004 57 973 6.665 平成 26 75 2,622 54,439 179 5,770 16 1,470 42,004 57 973 6,665

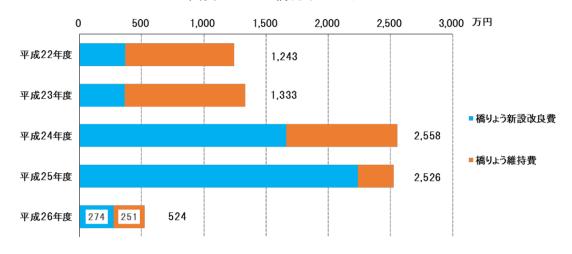
図表 3-2-2-2 区内橋りょうの橋数、延長及び面積(各年度末日現在)

(出典)新宿区の概況(平成27年度)

#### 3 コスト

平成 22年度から平成26年度までの区の橋りょうに要した費用は下表のとおりで、 平成26年度は524万円です。

橋りょうの新設改良については、主に都の河川改修工事と一体的に行い、工事完成後に区が引き継いでいます。



図表 3-2-3 橋りょうのトータルコスト

(出典)新宿区平成 26 年度各会計予算執行の実績報告

※橋りょうのトータルコストは区の橋りょうに要した費用です。

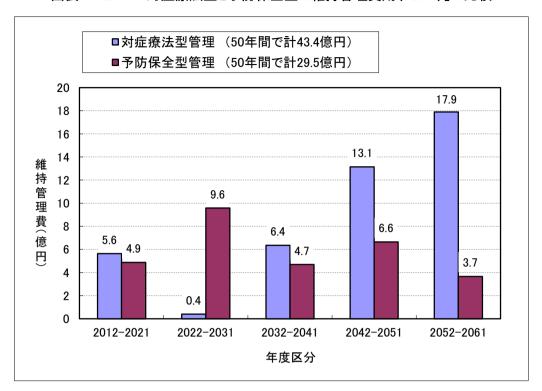
※凡例の費目はそれぞれ以下のとおりです。

橋りょう新設改良費 ・・・ 橋りょうの新設又は改良に要する費用 橋りょう維持費 ・・・ 橋りょうの維持管理に要する費用

#### 4 長寿命化修繕計画

橋りょうの更新投資予算不足は全国共通の傾向であるため、国も長寿命化を柱とする対策を求めています。新宿区では平成24年3月に「橋りょう長寿命化修繕計画」を策定し、計画的な保全を行っています。

従来の維持管理(修繕+更新)は、劣化が顕著化した時点でその都度劣化状況に応じた維持管理を行う「対症療法型」であり、そのような維持管理では 60 年の寿命といわれていました。これを、「予防保全型」の維持管理に換え、橋りょう寿命を 100 年に長寿命化することにより、ライフサイクルコスト(以下「LCC」)の縮減を図るものです。長寿命化の結果を試算すると、「対症療法型(維持管理費用(=LCC))」が 50 年間で計約 43 億円に対し、「予防保全型の維持管理費用(=LCC)」が計約 30 億円となり、50 年間に限定して考えれば、約 13 億円(約 26 百万円/年)のコスト縮減効果が期待されます。



図表 3-2-4 「対症療法型と予防保全型の維持管理費用(=LCC)」の比較

※維持管理費用期間(=LCC)は50年。

(出典)新宿区橋りょう長寿命化修繕計画(平成24年3月)

#### 【橋りょうのまとめ】

- ○区内の橋りょう (国及び都が管理する橋りょうを含む) は橋数 75 橋、延長 2,622m、面積 54,439 ㎡となっており、このうち、新宿区の管理する橋りょうは橋数 57 橋 (全体の約 76%)、延長 973m (全体の約 37%)、面積 6,665 ㎡ (全体の約 12%) となっています。
- ○整備後30年経過した橋りょうの割合は、整備面積ベースで40.0%となっています。
- 〇直近においては、橋りょうの新設、更新整備は行われておらず、橋りょう予算執行額実績(平成 26 年度)は、524万円にとどまっています。
- 〇区では平成 24 年 3 月「橋りょう長寿命化修繕計画」を策定し「対症療法型」から「予防保全型」 へ修繕計画の政策転換を図っています。

## (参考) 23区における橋りょうの現状

図表 3-2-5 23 区における橋りょうの現状(平成 25 年度)

	橋りょう延長(m)	橋りょう面積(㎡)
千代田区	754	13,350
中央区	1,610	22,909
港区	1,200	15,777
新宿区	935	5,487
文京区	209	1,037
台東区	175	4,854
墨田区	854	10,547
江東区	4,276	62,453
品川区	1,612	13,401
目黒区	614	5,728
大田区	2,823	28,098
世田谷区	2,695	17,284
渋谷区	621	4,649
中野区	1,106	8,125
杉並区	1,412	8,331
豊島区	717	6,890
北区	1,301	10,590
荒川区	171	2,000
板橋区	1,646	12,338
練馬区	2,558	19,267
足立区	1,479	16,574
葛飾区	2,207	17,233
江戸川区	2,317	32,976
合計	33,292	339,898

※区の所有分のみで、歩道橋を除く。 (出典)東京都区市町村年報 2013

### 第3節 公園

#### 1 概要

区内の公園(国及び都が管理する公園を含む)は箇所数 181 か所、面積約 117 万㎡となっており、このうち、新宿区が管理している公園は箇所数 177 か所(全体の 97.8%)、面積約 36万㎡(全体の 31.0%)となっています。

国が管理する公園には、新宿御苑(面積約38万㎡)、明治神宮外苑(面積約21万㎡)があります。また、都が管理する公園には、戸山公園(面積約19万㎡)や明治公園(面積約2.8万㎡)があります。

都市公園法施行令(昭和31年9月11日政令第290号)では、住民1人当りの都市公園の敷地面積の標準を5㎡以上と規定しているほか、「新宿区みどりの基本計画」(平成21年2月改定)では、平成31年度の区民1人当たりの公園面積の目標を3.9㎡としていますが、平成27年4月1日現在では区民1人当り公園面積は3.56㎡となっています。

合計 1 人当り公園面積 公園整備率 名称 箇所 面積(m²) 面積比率 備考 (㎡/人) (%) (%) 区立公園 177 363.012.49 31.0 1.99 1.10 新宿御苑 50.6 3.25 1.80 国民公園等 593,011.20 明治神宮外苑 都立戸山公園 都立公園 215,617.44 18.4 1.18 0.66 都立明治公園 合計 181 1,171,641.13 100 6.42 3.56

図表 3-3-1-1 公園の施設概要

行政面積は 18.22k ㎡(平成 26 年 10 月 1 日現在)。

人口総数は 328,787 人(平成 27 年4月 1 日現在)。

公園整備率は公園面積(k m²)/行政面積(k m²)×100。

1人当たり公園面積は公園面積(㎡)/人口総数(人)

(出典)公園調書(平成27年4月1日現在)東京都建設局

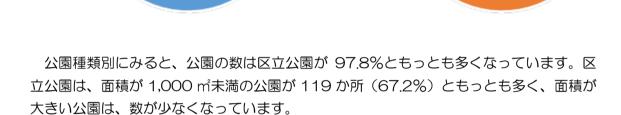
<sup>※</sup>外濠公園(千代田区管理)、哲学堂公園(中野区管理)の新宿区域内面積は除く。

公園面積別では、新宿御苑や明治神宮外苑がある国民公園等が区内の公園面積の約半分を占めています。

図表 3-3-1-2 公園の施設概要(2) 公園管理者別

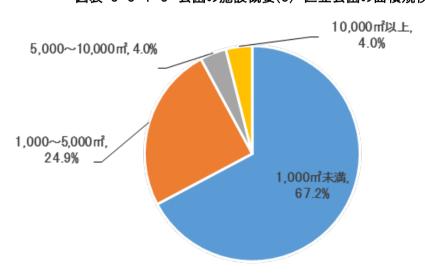
国民公園等,

50.6%



区立公園.

97.8%

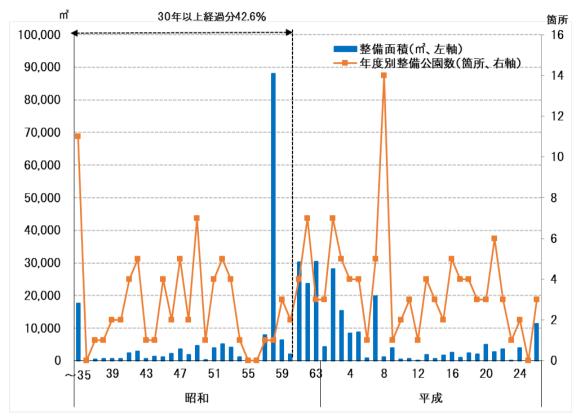


図表 3-3-1-3 公園の施設概要(3) 区立公園の面積規模別

※ 端数処理(四捨五入)の関係で、構成比の合計が100とはならない場合があります。

### 2 老朽化度

区立公園の年度別整備面積は下表のとおりです。昭和後期から平成初期のピークは、新宿中央公園を始めとした区立公園の改修整備を行ったことによります。整備後 30 年を経過した公園の割合は、整備面積ベースで 42.6%となっています。



図表 3-3-2-1 区立公園の年度別整備面積

近年では、平成24年から26年にかけて、区立おとめ山公園の拡張整備を行ったほか、 平成26年に新宿公園の整備を行いました。また、東京都の市街地再開発事業により柏木 どんぐり公園が開園しました。

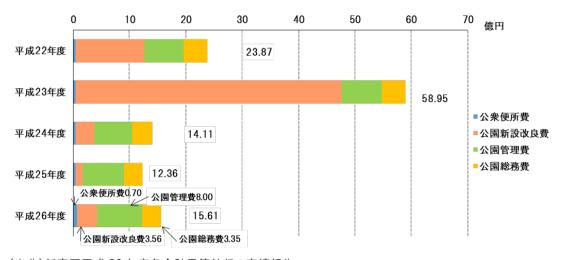
公園名	開設(新設)年	面積(㎡)	整備費用(円)	備考
かば公園(改修)	平成 24 年	726.79	33,180,000	
おとめ山公園(拡張)	平成 24、26 年	12,533.61	405,208,650	
新宿公園(改修)	平成 26 年	1,542.36	80,710,560	
柏木どんぐり公園(新設)	平成 26 年	500.50	_	都の整備後、区に移管

図表 3-3-2-2 平成 24 年以降の公園の整備状況

#### 3 コスト

平成 22 年度から平成 26 年度までの区立公園等に要した費用は、図表 3-3-3 のとおりです。

平成 26 年度の公園のトータルコストは、15.61 億円でした。公園等の維持管理に要する費用が 8.00 億円とほぼ半分を占めています。平成 23 年度に、公園等の新設や改修に要する費用が増加しているのは、おとめ山公園の拡張整備にあたり、隣接する公務員宿舎跡地 2 か所を買収したためです。なお、公衆便所の維持管理に要する費用とは、区で管理している公衆便所 22 か所にかかる費用です。



図表 3-3-3 公園のトータルコスト

(出典)新宿区平成 26 年度各会計予算執行の実績報告

※公園のトータルコストは区立公園等に要した費用です。

※凡例の費目はそれぞれ以下のとおりです。

公衆便所費	 公衆便所の維持管理に要する費用
公園新設改良費	 公園等の新設や改修に要する費用
公園管理費	 公園等の維持管理に要する費用
公園総務費	 人件費、事務費等

#### 【公園のまとめ】

- ○区内の公園(国及び都が管理する公園を含む)は箇所数 181 か所、面積約 117 万㎡となっており、このうち、新宿区が管理している公園は箇所数 177 か所(全体の 97.8%)、面積約 36万㎡(全体の 31.0%)となっています。
- ○整備後30年を経過した公園の割合は、整備面積ベースで42.6%となっています。
- 〇平成26年度の公園のトータルコスト(区立公園等に要した費用)は15.61億円です。

### (参考) 23 区における公園の現状

図表 3-3-4 23 区における公園等の現状(平成 26 年度)

	行政面積		総公園等箇所数 及び面積		公園整備率	1 人当たりの
	1]政固領 (k㎡)	人口(人)	箇所数 (所)	面積 (㎡)	総公園等面積(k㎡)/行政面積(k㎡)	総公園等面積(㎡/人)
千代田区	11.66	54,160	53	1,702,767	14.60%	31.4
中央区	10.21	132,610	90	617,020	6.04%	4.7
港区	20.37	235,337	117	1,388,087	6.81%	5.9
新宿区	18.22	324,082	181	1,165,384	6.40%	3.6
文京区	11.29	204,258	115	551,558	4.89%	2.7
台東区	10.11	187,792	75	772,291	7.64%	4.1
墨田区	13.77	254,627	144	780,662	5.67%	3.1
江東区	40.16	487,142	305	4,296,935	10.70%	8.8
品川区	22.84	368,761	273	1,359,631	5.95%	3.7
目黒区	14.67	267,379	130	488,307	3.33%	1.8
大田区	60.66	701,416	556	2,804,146	4.62%	4.0
世田谷区	58.05	867,552	540	2,815,162	4.85%	3.2
渋谷区	15.11	214,665	126	1,640,407	10.86%	7.6
中野区	15.59	313,665	191	416,915	2.67%	1.3
杉並区	34.06	542,956	329	1,133,951	3.33%	2.1
豊島区	13.01	271,643	174	215,706	1.66%	0.8
北区	20.61	334,723	188	1,054,692	5.12%	3.2
荒川区	10.16	207,635	110	430,853	4.24%	2.1
板橋区	32.22	540,040	358	1,951,802	6.06%	3.6
練馬区	48.08	711,212	663	2,071,605	4.31%	2.9
足立区	53.25	670,385	508	3,222,124	6.05%	4.8
葛飾区	34.80	448,186	322	1,931,730	5.55%	4.3
江戸川区	49.90	676,116	460	7,652,331	15.34%	11.3
合計	626.70	9,016,342	6,008	40,498,829	6.46%	4.5

※総公園等面積=都市公園+海上公園+(都市公園以外の)区市町村立公園+その他(自然ふれあい公園、国 民公園等、公団·公社の設置する公園)。

(出典)東京都統計年鑑 2014 及び東京都市区町村年報 2014

<sup>※</sup>公園整備率は総公園等面積(k m²)/行政面積(k m²)×100。

<sup>※</sup>行政面積及び人口は、平成26年1月1日現在